

研究公演

マオリの 伝統芸能

カパハカ

Kapa Haka

2011

8 / 6 土

公演

時間 13:00~15:00
(開場12:30)

場所 国立民族学博物館
講堂 (定員450名)

参加料 無料
 事前申込 要
 [申込締切]7/21(木)必着

出演

ナ・ハオ・エ・ファ
Ngā Hau E Whā

2011

8 / 7 日

ワークショップ

時間 10:30~11:30
13:30~14:30

場所 国立民族学博物館
正面玄関 (屋外)
※雨天時
1Fエントランスホール

参加料 無料
 事前申込 不要

「テ・アラ・マオリー・マオリの道」
 ナ・ハオ・エ・ファによるパフォーマンスとワーク
 ショップ。マオリ語のあいさつやフレーズ、カパハ
 カの基本的な型や動きを覚えます。

主催 国立民族学博物館



研究公演

マオリの伝統芸能

カパハカ Kapa Haka

2011年

8月6日 土

8月7日 日



アオテアロア(ニュージーランド)が西洋人によって植民地化されるはるか前から、マオリの人々は何世代にもわたってティカンガと呼ばれる慣習と儀礼を伝えてきました。カパ・ハカの起源もここにありま。コーラスやダンス、格闘に由来する動作、タイミングの合った動作・姿勢・足の運び、そして音楽をお楽しみください。一般的に演じられるのは、ワイアタ・ティラ(ウォーミングアップの歌)、ファカエケ(始まりの歌)、ワイアタ・ア・リンガ(戦闘の歌)、ハカ(戦闘の前の儀式)、ポウまたはモテアテア(伝統的な歌)、ポイ(伝統的な踊り)、そしてファカワテア(終わりの歌)からなります。今年は、ニュージーランドでラグビーワールドカップが開催されます。この大会に出場するオールブラックス(ニュージーランド代表チーム)のハカは世界的に有名です。

8月6日 申込方法

往復はがきに①氏名②住所(返信用宛名面にも)③年齢(任意)④電話番号⑤参加希望人数(本人を含め4名まで)⑥「国立民族学博物館友の会」会員番号(会員の方のみ)を明記の上、「8月6日研究公演「マオリの伝統芸能カパハカ」と書いて下記までお申し込みください。応募多数の場合は抽選となります。締切日以降、順次返信いたします。なお、参加申込された方の個人情報は、研究公演にのみ使用いたします。

宛先 〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号 国立民族学博物館 広報企画室 企画連携係

申込締切 7月21日(木) 必着

出演

ナ・ハオ・エ・ファ (Ngā Hau E Whā)

ナ・ハオ・エ・ファ (Ngā Hau E Whā) は「四つの風(東西南北の各方角から集った風)」を意味する。マオリの伝統と文化を守り、伝えるために結成された日本在住のニュージーランド・マオリの人々のグループ。日本や近隣の国々で公演を行っている。グループの活動は以下のウェブページで紹介されている。www.nhe4.com

解説

■小杉 世(大阪大学大学院言語文化研究科・准教授)

舞台解説

■ジュンコ・マオアテ(ナ・ハオ・エ・ファ)

司会・解説

■ピーター・マシウス(国立民族学博物館民族社会研究部・准教授)

● 往信の宛名面 ● 返信の文面 ● 返信の宛名面 ● 返信の文面 ●

〒565-8511 大阪府吹田市 千里万博公園10番1号 国立民族学博物館 広報企画室 企画連携係	①氏名 ②住所 ③年齢(任意) ④電話番号 ⑤参加希望人数 ⑥会員番号※ (会員のみ) 8月6日研究公演 「マオリの伝統芸能カパハカ」
---	---

※「国立民族学博物館友の会」維持会員および正会員の方は優遇枠がございます。必ず会員番号をご記入ください。



【研究公演】

- 7月23日(土)「フラを知る、フラを踊る」
 - 7月30日(土)、31日(日)「カヴァ儀礼と天地創造のドラマ」
 - 8月6日(土)、7日(日)「マオリの伝統芸能カパハカ」
- 【みんぱく映画会/みんぱくワールドシネマ】
- 7月9日(土)「標定の1500マイル」
 - 8月21日(日)「サムソンとテリラ」

【みんぱくセミナー】

- 7月16日(土)「オセアニアへの人類の移動」
- 島嶼環境を住みこなす -
- 8月20日(土)「海に生きるくらし」
- 島と島をつなぐ遠洋航海 -

【展示場クイズ】

- 8月1日(月)～21日(日) みんぱQ オセアニア編

【みんぱくウィークエンド・サロン-研究者と語そら】

- 毎週日曜日 ※6月26日(日)は除く
- 8月7日(日)15:00～
「太平洋の島々の衣装と布」
ピーター・マシウス准教授(オセアニア展示場・要観覧料)
- 詳細はホームページをご覧ください。

交通のご案内

* 国立民族学博物館(みんぱく)は大阪・千里の万博記念公園内にあります。「みんぱく」とは大学共同利用機関法人 人間文化研究機構国立民族学博物館の愛称です。

● 大阪モノレール

「万博記念公園駅」下車、徒歩約15分
8月6日(研究公演に参加される方は、参加券を自然文化園ゲート窓口でご提示いただければ無料で通行できます。)
8月7日(研究公演のみ参加される方は、自然文化園を通行される場合は、入園料が必要となります。ただし、本館展示をご覧になる方は、みんぱくの観覧券をゲートにてご購入になれば無料で通行できます。)
「公園東口駅」下車徒歩約15分(「公園東口駅」からは自然文化園を通行せずに来館できます。)

● バス

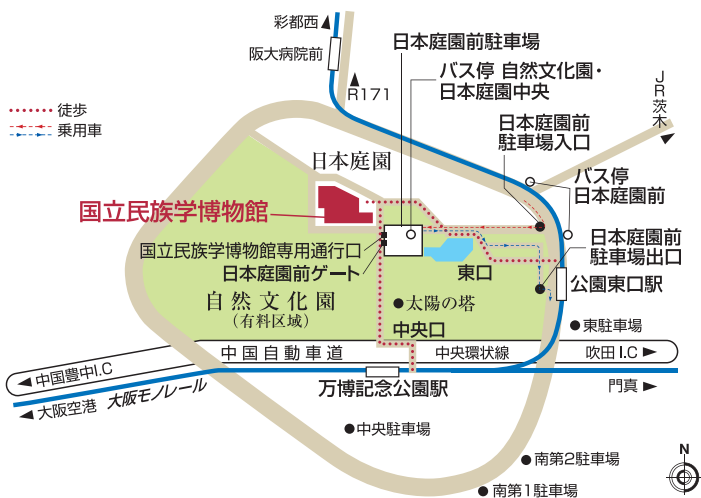
(近鉄バス) (阪大本部前行き) 阪急茨木市駅から約20分
JR茨木駅から約10分「日本庭園前」下車、徒歩約15分
(阪急バス) (万博記念公園駅経由で千里中央行き)
阪急茨木市駅から約20分、JR茨木駅から約10分
「自然文化園・日本庭園中央」下車、徒歩約5分

● タクシー

万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れることができます。下車、徒歩約5分

● 自動車

駐車施設が無い「みんぱく」への車の乗り入れはできません。万博記念公園の駐車場(有料)をご利用願います。最寄り「日本庭園前駐車場」から徒歩約5分
* 日本庭園前駐車場をご利用の方は、「日本庭園前ゲート」横にある国立民族学博物館専用通行口をお通りください。



お問い合わせ先

国立民族学博物館
広報企画室 企画連携係

〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
TEL: 06-6878-8210 (平日9時～17時)
http://www.minpaku.ac.jp/



みんぱく
携帯サイト